

施工要領書

クッションフロア 標準施工方法

主な特徴

- クッション性のある W 巾のビニル床シートで、厚みは 1.8mm と 2.3mm と 3.5mm と遮音の 4.5mm があり、軟質材のため重ね切りも容易で施工が簡単です。

施工時の取扱い

- 冬期の低温時は巻き癖が取れにくくなりますので、施工現場を暖め材料を柔らかくします。
- 現場材料保管時に俵積みには絶対にしないでください。

施工性

- 軟質材のために裁断も容易で施工しやすい床材です。裏面の素材が不織布のものと塩化ビニルのものがあり、特に接着剤は適切なものを選択します。
- 繰ぎ目や壁際のとり合い部も液溶接つや消しシームシーラー（BB-536）で処理しますと剥がれなくなります。

下地と施工条件

- 床仕上げの良否は下地によって決まります。
- 下地が悪いと床材の仕上がりが悪くなり、各種クレームのもとになります。

施工環境

- 材料および接着剤に適した施工の環境に注意します。

接着剤

下地の種類や現場の施工する場所、および施工する時期によって決定する必要があります。

- 一般工法
裏面が不織布のものは、ベンリダイン FL（BB-515）が適当で、裏面がビニルのものは、AR（BB-516）か PC-2（BB-576）が適当です。
- 耐湿工法
ベンリダイン WPX（BB-479）を使用します。
- 止水工法
壁際のとり合い部がソフト巾木の場合ベンリダインパーフェクトシームジエルチューブ入り（BB-394）を選びます。
- 壁面工法
ベンリダイン WH（BB-606）が適当です。

※接着剤の詳細につきましては各コードにて接着剤情報検索をご覧ください。